

坂本龍一 + 高谷史郎

"LIFE - fluid, invisible, inaudible ... "

新作インスタレーション (YCAM委嘱作品)

展覧会期：2007 3.10 (土) - 5.28 (月) ＊火曜休館

開場時間：12:00 - 20:00 (入場は19:30まで)

場所：山口情報芸術センター スタジオA 入場無料

<http://rsst.ycam.jp>

＊ オープニングイベント

● laptop concert：坂本龍一+高谷史郎

3月10日 (土) 19:00-20:20

会場：山口情報芸術センター(YCAM) ホワイエ

¥2.000 (any会員・特別割引¥1.500)

● artist talk：坂本龍一 X 高谷史郎 司会：浅田彰

3月11日 (日) 14:00-15:30

会場：山口情報芸術センター(YCAM) ホワイエ

入場無料 (要申込)

主催：財団法人山口市文化振興財団

共催：山口市、山口市教育委員会

協賛：株式会社バラッド

協力：commons、Kab America Inc.、Kab Inc. 有限会社シネティクス

助成：平成18年度文化庁芸術拠点形成事業

企画制作：山口情報芸術センター

共同開発：YCAM InterLab

プロジェクトキュレータ：阿部一直 (YCAM)

坂本龍一＋高谷史郎／新作インスタレーション "LIFE - fluid, invisible, inaudible ... "

坂本龍一＋高谷史郎による新作インスタレーション「LIFE - fluid, invisible, inaudible ...」は、山口情報芸術センター(YCAM)が新規企画するもので、世界的に活躍する音楽家の坂本龍一氏と、アートグループ「ダムタイプ」の中心メンバーであるアーティストの高谷史郎氏が、サウンドと映像による新たな表現の試みを、コラボレーション作品として発表するものです。

1999年に初演された坂本龍一氏のオペラ「LIFE」において、映像監督を高谷史郎氏が担当したことから、2人のアーティストのアーティストィックなコラボレーションが始まりました。今回のYCAMでの新作は、99年のオペラ「LIFE」の諸要素を下敷きにしつつ、さらに現在の世界を反映させた表現の新たなインスタレーションが構想されました。オリジナルの膨大な資料に加え、別の新しい要素が考案された今回の「LIFE - fluid, invisible, inaudible ...」は、サウンドと映像が融合される実験であり、現在の世界へのメッセージでもあります。

作品内容

この作品は、通常劇場空間として利用されているYCAMのスタジオAを巨大なフラットな展示空間として使用し、サウンドと映像は中吊りするように空間内に配置され、サウンドインスタレーションと映像インスタレーションを、空間全体に同等な形で融合する表現の試みです。

作品において鑑賞の手順が決められているわけではなく、観客は、インスタレーション空間の中を自由に歩きながら、環境と知覚（聴覚、視覚）の関係が、複雑に流動（fluid）していく表現を感じとることができます。サウンドと映像の芸術空間としての環境と知覚の関係性、可能性を観客に開いていく作品です。

作品制作は、度重なるディスカッションや検討を経て、1ヶ月ほどのアーティストインレジデンス（滞在制作）を、YCAMのスタジオAでおこない、同スタジオで発表します。会期中は、一般の観客を対象に、作品へのアクセスをガイダンスするギャラリートツアーを随時開催します。

タイトルについて

20世紀の音楽を、芸術と文明の流れ全体の中から俯瞰しようとした坂本龍一のオペラ「LIFE」('99)の諸要素をベースにしつつ、さらに現在への移行が意識されます。サブタイトルの「fluid, invisible, inaudible ...」＝「流動する」「見えないもの」「聴こえないもの」という言葉は、認識できるものと認識できないもの、曖昧で不確定な、判別できない領域へのアクセス、アクセスするわれわれ自身の変化というアイデアがこめられています。

アーティスト紹介

坂本龍一

NY在住。音楽家。78年細野晴臣、高橋幸宏と「YMO」を結成。散解後も、音楽・映画・出版・広告などメディアを越えた活動を展開。87年映画「ラストエンペラー」の音楽で、アカデミー賞、グラミー賞ほか受賞。99年オペラ「LIFE」で大きな成功を収め、以降、環境・平和問題に大きな関心を寄せ、発言も多い。9.11同時多発テロをきっかけに、論考集『非戦』を監修。自然エネルギー利用促進を提唱するアーティストの団体「artists' power」を創始。06年新たな音楽コミュニティの創出を目指し「commons」を設立。



高谷史郎

京都在住。映像クリエイター。84年京都市立芸術大学生を中心に結成されたアートグループ「ダムタイプ」の創設から参加、ビジュアルワークを総合的に担当し、現在はディレクションに関わる。02年京都市芸術新人賞受賞。主なソロ活動として、98年インスタレーション「frost frames」、00年「optical flat」（国立国際美術館蔵）などを発表。99年坂本龍一のオペラ「LIFE」に映像制作で参加。01年霧の彫刻の中谷芙二子とのコラボレーション作品「IRIS」（スペイン）、05年グループ展「雪と氷との対話」（ラトビア）など。



坂本龍一 X 高谷史郎 コラボレーション

99年20世紀の音楽・社会を眺望する試みとなった坂本龍一によるオペラ「LIFE」（東京、大阪で公演）で、高谷史郎が映像を担当。05年6月実験ライブ@法然院（京都）では、限られた聴衆と密やかで濃密な時間を共有するというコンセプトから、方丈の庭を臨み、ラップトップと映像によるライブがおこなわれた。同年6月スーザン・ソントグ追悼ライブ（京都造形芸術大学）で、再び競演。A.ペルトの「Spiegel im Spiegel」に様々な音を重ねながら、ソントグのポートレートやテキストの句読点の引用を配した映像に、サウンドのコラージュをおこなう。

展覧会概要

坂本龍一＋高谷史郎

"LIFE - fluid, invisible, inaudible ..."

新作インスタレーション（YCAM委嘱作品）

2007 3.10（土）～5.28（月）＊火曜休館

12:00～20:00（入場は19:30まで、3月10日のみ17:00閉館）

場所：山口情報芸術センター スタジオA 入場無料

プロジェクトキュレータ：阿部一直（YCAM）

＊ オープニングイベント

● laptop concert：坂本龍一＋高谷史郎

3月10日（土）19:00-20:20 ホワイエ

＊当日は17:00に閉館いたします。チケットをお持ちの方のみ改めて18:00よりご入館いただけます。

料金：（全席自由）一般 2,000円 any会員・特別割引 1,500円 ※未就学児入場不可

チケット情報：any会員先行予約 2月12日（月・祝）～ ※2/12は電話のみの受付となります。

プレイガイド発売 2月18日（日）～

山口市文化振興財団チケットインフォメーション：083-920-6111

[10:00-19:00 ＊毎週火曜および3月7,8,9日休館]

ローソンチケット：0570-084-006（Lコード：63507）

託児：有・要申込（1人目500円、2人目以降300円）

3/3(土)までに上記チケットインフォメーションへお申し込みください。

● artist talk：坂本龍一 X 高谷史郎 司会：浅田彰

3月11日(日) 14:00-15:30(開場:13:20) ホワイエ/入場無料(全席自由)

要申し込み/限定300 ※当日は整理券のない方はご入場いただけません。

申込方法: 住所、氏名、電話番号を明記の上、往復はがき(1枚1名様)にて下記にお申し込ください。返信用はがきにも住所、氏名をご記入ください。2月19日(月)必着。
応募多数の場合は抽選となります。

**〒753-0075 山口県山口市中国町7-7 山口情報芸術センター
「LIFE/アーティストトーク」係**

託児: 無 ※未就学児のご同伴はご遠慮ください。

(当日は図書館休館日のため託児サービスを行っておりません)

● gallery tour

3月24日(土)、4月7日(土)、4月21日(土)、4月29日(日)、5月5日(土)、5月19日(土)

各回とも 14:00-14:45/YCAM教育普及スタッフによる作品解説ツアー

対象: 全年齢(ただし、小学校3年生以下は保護者の方がご同伴ください。)

対象人数: 各回とも20名(先着順) **参加料:** 無料

申込方法: 当日の13:30までにYCAM1F事務局窓口で直接お申し込みください。

その他: 4名以上のグループの方は、前日までにお申し込みいただくと、上記のスケジュール以外の日時(ただし、3月25日以降の土日祝、13:00-17:00の間)にも実施いたします。詳細はYCAM事務局までお問い合わせください。

<山口情報芸術センター(YCAM)へのアクセス>

■山口宇部空港から

- ・乗合タクシーでYCAMまで 約1時間(1800円)
※前日18:00までに要予約 大隅タクシー0120-31-0860
- ・空港連絡バスでJR新山口駅まで 30分(870円)

■JR新山口駅から

- ・JR山口線湯田温泉駅下車、徒歩20分/タクシー5分
- ・JR山口線山口駅下車、徒歩20分/バス10分(中国町か済生会病院前下車)/タクシー5分
- ・防長バス/JRバス25分、中国町下車

■自動車利用

- ・山陽自動車道で防府東ICから30分・九州・中国自動車道で小郡ICから15分

<お問い合わせ>

山口情報芸術センター(広報:小滝)

〒753-0075 山口県山口市中国町7-7

TEL: 083-901-2222 FAX: 083-901-2216

information@ycam.jp <http://www.ycam.jp/>